

2022年2月1日  
新晃工業株式会社

**神奈川工場の敷地を提供  
秦野市「次世代交通システムを活用したまちづくり施策」に協力します**

神奈川県秦野市では「次世代交通システムを活用したまちづくり」に取り組まれています。この度、秦野市が連携協定を締結している Zip Infrastructure 株式会社「自走式ロープウェイ」の実験を開始するにあたり、当社神奈川工場の敷地（約9800平方メートル）を走行テスト用地として提供することとなりました。当社では今後とも、秦野市のまちづくり施策に寄与し、社会貢献活動を進めてまいります。



高橋市長（左）  
Zip Infrastructure 株式会社 須知社長（中央）  
当社社長 末永（右）

**12月23日秦野市役所で行われた  
「テスト用地決定報告会」**

当社社長末永より「我々は創業より70年以上“業務用空調”の分野で日本のインフラの一旦を担ってきた自負がある。同じインフラを事業領域とする国内唯一の交通システムベンチャー企業に協力できるこの機を学びの機会とし、ともに“共創”していきたい。」とお伝えしました。

高橋市長からは「made in 秦野の次世代交通システムとして国内外へ発信するとともに、市内の既存企業が開発に関与することで、市内工業の持続的な発展と地域経済の活性化にもつなげられるよう、All 秦野で連携・協力に取り組んでいきたい。」とのお言葉をいただきました。



渋滞問題の解決に貢献する新しい交通システム

お問合せ先 新晃工業株式会社 管理本部 広報課 Tel 06-6367-1811